

ごあいさつ

国際日本文化研究センター所長

河合 隼雄

国際日本文化研究センターは、1997年の5月に創立10周年を迎えました。私どもは、この10年の間に、日本文化の国際的・学際的な共同研究を軌道にのせるべく努力して参りましたが、同時に日本研究の国際的センターの1つとなるように、多くの図書の収集をおこなって参りました。特に、わが研究センターの図書収集計画の1つの大きな柱は、外国人による日本観察記録ならびに日本研究書でした。

これらの図書は、過去になされ、そして現在も絶えることなくなされている、日本観察と研究の成果の貴重な宝庫です。外国語で書かれた日本関係の図書は、今後とも体系的に収集する計画ですが、創立10周年を一区切りとして、20世紀以前に、「欧文」で書かれた図書の「目録」を刊行できるのは、私の非常に喜びとするところです。この「目録」は10種の言語で書かれた1057点の図書を記述し、それぞれについて目次レベルの情報と画像資料をも取り込んでいますので、非常に豊富な情報を持つ、画期的な「目録」であり、学問的価値も高いものであると自負しています。

日本関係欧文図書目録編集委員会のスタッフの皆様、長年の努力に対して心からお礼申し上げます。特に、松田清(京都大学教授・国際日本文化研究センター客員教授)氏には、「目録」の企画の段階から参加いただき、感謝に堪えません。なお、刊行と時を経ずして、「目録」のデータベースが完成する予定です。